



令和元年5月16日(木)  
国土交通省 関東地方整備局  
港湾空港部

## 「第7回 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会」 の開催結果について

### 記者発表資料

関東地方整備局は、令和元年5月15日に「第7回 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会(委員長:善功企 九州大学名誉教授)」を開催し、本年4月に終了した修補工事の地盤改良工について、これまで得られた事後調査結果においては、液状化対策としての改良効果が得られていることを確認しました。

羽田空港における修補工事については、今後、残る事後調査結果を踏まえた最終確認及びその後の舗装工を含め、年末までの完了を予定しているところです。

#### 記

1. 開催日時:令和元年5月15日(水)15:30~17:00
2. 開催場所:横浜第二合同庁舎 14階141・142会議室
3. 委員会の開催報告:

本委員会における開催報告は、関東地方整備局ホームページ(以下URL)の「最新のお知らせ」に掲載しています。

<https://www.pa.ktr.mlit.go.jp/index.html>

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ

#### 問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

港湾空港企画官 馬場 智(ばば さとし)

空港整備課長 今野 頼夫(こんの よりお)

電話 045-211-7421

## 第7回 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会

### 議事概要

日時：令和元年5月15日(水) 15:30～17:00

場所：横浜第二合同庁舎 14階 141・142会議室

出席委員：善委員長、春日井委員、小濱委員、佐々委員、坪川委員、林委員、水谷委員、森川委員、山崎委員

議事次第

- ・地盤改良工の実施状況について
- ・地盤改良工の結果及び評価について
- ・その他

#### <議事概要>

修補工事における、浸透固化処理工法、高圧噴射攪拌工法、CPG工法(静的圧入締固め工法)の注入完了に伴い、実施状況を踏まえ、本施工(修補工事)の改良効果について事務局より以下のように報告し、委員に確認を頂いた。

#### 【報告内容】

施工結果・施工状況およびこれまでに得られている事後調査の結果を踏まえ、各工法について次のとおり液状化対策の効果を確認した。

○浸透固化処理工法※1に関して、出来形については、薬液注入量により、対象地盤の液状化対策として必要な改良(注入)が行われたことを確認した。また、PDC調査による間隙水圧により、改良対象地盤全体に薬液が浸透していることを確認した。品質については、Nd値から求めた平均一軸圧縮強さにより、設計基準強度以上であることを確認し、また、N値による液状化判定により、修補後の地盤が「地盤全体として液状化しない」ことを確認した。

○高圧噴射攪拌工法※2に関して、出来形については、固化材注入量により、対象地盤の液状化対策として必要な改良(注入)が行われたことを確認した。また、弾性波探査により、改良範囲のS波速度の明確な増加を確認した。品質については、造成した改良体の一軸圧縮強さが設計基準強度以上であることを確認し、修補後の地盤が「地盤全体として液状化しない」ことを確認した。

○CPG工法(静的圧入締固め工法)※3に関して、出来形については、モルタル注入量により、対象地盤の液状化対策として必要な改良(注入)が行われたことを確認した。品質については、N値による液状化判定により、修補後の地盤が「地盤全体として液状化しない」ことを確認した。

なお、残る調査結果の確認後、今後の液状化対策工法の評価への提言を含め、修補工事を総括する検討委員会を開催するものとする。

※1 浸透固化処理工法：薬液を地盤に注入することにより、地盤改良する工法。

※2 高圧噴射攪拌工法：高圧噴流水(水+硬化剤)により、地盤を攪拌・混合して地盤改良する工法。

※3 CPG工法(静的圧入締固め工法)：流動性の低いモルタルを地盤に圧入し、地盤改良する工法。

## 羽田空港における地盤改良に関する修補検討委員会

### 【委員構成】

委員長	善 功企	九州大学 名誉教授
委員	春日井 康夫	(一財)沿岸技術研究センター 代表理事・専務理事
	小濱 英司	港湾空港技術研究所 耐震構造研究グループ長
	佐々 真志	港湾空港技術研究所 動土質研究グループ長
	坪川 将丈	国土技術政策総合研究所 空港施設研究室長
	林 健太郎	(一社)日本埋立浚渫協会 技術委員会 埋立地の地盤改良に関するWG座長
	水谷 崇亮	港湾空港技術研究所 基礎工研究グループ長
	森川 嘉之	港湾空港技術研究所 地盤研究領域長
	山崎 浩之	元港湾空港技術研究所 特別研究主幹

※港湾空港技術研究所 : 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

※委員については、五十音順。